

朝早く起きて、プレ COP 会場に行く途中、いつも頭の上をキロキロ〜と甲高い声を立てて飛んでいく緑色のインコが芝生に集まっていた。芝生のスプリンクラーの水に集まっているようだった。



## ● NGO プレ COP 会議

プレ COP 会議は、6月2日の10:00～13:30まで、ジャン・クレバス・パルケ・ホテルのロブル・ルームで開催された。今回の会議では、NGO ルームが用意されなかったため、ラムサール・ネットワーク日本が助成金を得て会場と設備費用を申し出た形で実現することができた。



ご案内が直前だったことに加え、Google Map のバグにより誤った会場場所マップを示したものを配信してしまったため、20名くらい来ればいだろうと思っていたところ、蓋を開けてみたら55名もの参加を得て、大盛況であった。

南米、アジア、ヨーロッパ、オセアニアからの全参加者が自己紹介した。毎年会議に参加している先輩 NGO から新米 NGO に対して COP での効率的な参加方法についての助言が話された。その後、キーパーソンからの発表が続いた。ラムサール・ネットワーク日本からは呉地さんが田んぼの生物多様性向上について発表した。



途中、条約事務局の CEPA 担当者のカメラアさんが駆けつけてきてくれた。美しい容姿とは裏腹に、タフで男前な方です。



条約事務局 CEPA  
担当のカメラアさん

後半は、グループに分かれて、決議案のレビュー、地域 NGO ステートメントの原稿策定と確認が行われた。事前勉強をしていた柏木さんは、WWN のルイーザ・ダフさんらと原稿策定作業に参加し、文章を校正した。



ステートメント文を修正するワークショップ

短い時間でまとめきることはできなかったため、時間切れによりルイーザさんが最後の仕事をまとめてメールを送り、最終的な承認を得ることで進め方が決まった。



最後に集合写真を撮って会は終了した。

### ●開会式と歓迎祝辞

本会議の式典はプレナリー会場で4時過ぎから行われた。地元の市長や要人の祝辞が、ことごとくスペイン語で、どこの国でも同じだがそのような偉い方のお話というのは、不思議と心地よい子守唄に聞こえてしまう。夢の世界へ引き込まれていきそうになるのを堪えるのが精一杯の1時間半だった。

式典は6時に終了したが、パーティは7時からというので、一旦ホテルに戻った。7時に会場に戻り、とりあえずブースに行こうとしたところ、NGOはパーティ会場には入れませんとお姉さんが展示会場の入り口から通してくれなかった。NGOのID名札は黄色をしており、国の代表者は赤色をしていたので、イエローカード・グループで美味しいシーフードを食べに出かけた。



開会式の様子

### ●パーティ潜入組

さっさと諦めた組の他に、頑張ってパーティに潜入したツワモノがいたことが翌日に判明した。名札を裏返しにしてシレッと通り抜けたら大丈夫だったと…。大きなパエリア、たくさんのお酒が振る舞われたとのことだった。

飲みすぎて、初めてタクシーを使って帰ったと報告を受けた。(笑)



焼いた地元の魚料理